2011年（平成23年）4月　6日（水曜日）
（NO, 10760）　赤口（旧 3月 4日）
夕刊　矢祭
夕刊矢祭新聞社　日刊（日曜・祭日・第二・第四土曜休刊）　月額1,000円
矢祭町東舘字桃木町42−2　発行人　菊池正典　☎46−3508　昭和57年12月6日第3種郵便物認可

夢と希望ふくらむ第一歩

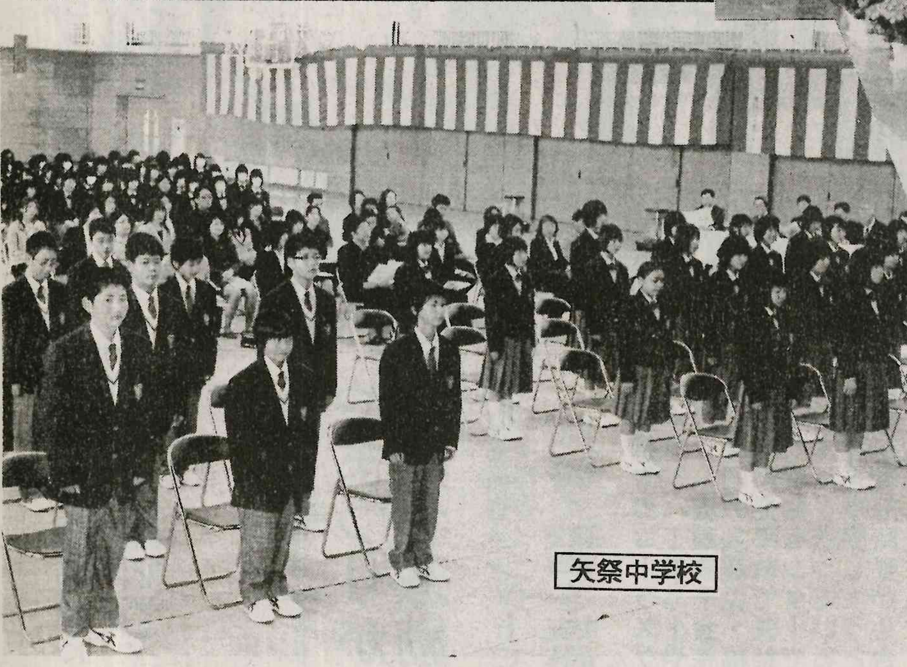
新学期スタート
きょう小・中学校入学式

５小学校に４７名、中学校に５３名

　町内小学校・中学校の平成二十三年度入学式は、きょう六日一斉に挙行され、東日本大震災という緊急事態の中でも、将来への夢と希望に満ちあふれた新学期がスタートした。

　新入学したのは町内五小学校に四十七名（男子二十八名・女子十九名）で、学校別では東舘小二十三名（男子十二・女子十一）、下関河内小六名（男子四・女子二）、関岡小五名（男子五）、内川小三名（男子三）、石井小十名（男子四・女子六）、中学校五十三名（男子二十九・女子二十四）で、新しい生活への第一歩を踏んだ。

東舘小学校


矢祭中学校

　このうち大震災で矢祭町に避難している女子児童一名が東舘小に入学した。

　東舘小学校の入学式は、二十三名が六年生に手を引かれて入場し開式、入学児呼名では「ハイ」と元気よく返事し起立した。宍戸仙助校長が式辞、金沢孝幸ＰＴＡ会長が来賓祝辞を述べ、二年生代表の丸山はるかさん、菊池亜優里さんが歓迎のことば、担任並びに職員紹介、保護者代表の松本直子さんあいさつ、校歌斉唱など行った。

　矢祭中学校は新入生五十三名の入場を拍手で迎え開式、二クラスに分け担任の先生が呼名すると「ハイ」と返事して起立、箭内三紀夫校長が式辞で「三月十一日に発生した大震災は生涯決して忘れることのできない千年に一度の大災害となり、原発事故も大きな影響を受けております。救援、復旧のため国内外の支援、ボランティア活動は、学ばなければならないことにたくさん気付きます。結いの精神を大切にすることと困難を乗り越え一人一人夢と希望を失うことなく強い意志と覚悟を持って努力を継続することであり、この二つを目標に立派な中学生になって下さい」と述べた。

　鈴木幹男教育委員長告辞、古張允町長、藤井隆治ＰＴＡ会長来賓祝辞、来賓紹介並びに祝電披露、在校生代表の大塚優也君歓迎のことば、新入生代表の寺島愛華さん誓いのことば、職員紹介、校歌斉唱を行った。

猟友会の経験者講習会

十五日、棚倉警察署で

　東白川猟友会の経験者講習会は、四月十五日午後一時三十分から棚倉警察署で開催する。

　受講申込み受付は五日前までとし、写真二枚、証紙三千円が必要。

　猟友会矢祭分会（鈴木達男分会長）では、狩猟者への周知徹底を図り、忘れず申し込むよう呼びかけている。

　なお鉄砲検査日程は未定となっている。

戸津辺の桜

開花始まる

　福島県天然記念物で樹齢約六百年の「戸津辺の桜（エドヒガンザクラ）」は、昨年より遅れ気味ながら蕾が膨らみ一輪また一輪と開花が始まっている。

　今か今かと待ち望まれていたが、最近の朝夕の冷え込みで足踏み状態が続いた。

　五日の日中は気温が暖かくなり、日当たりの良い南西側の蕾から一輪が咲き始め、きょう六日は続いて他の蕾も開花しようとしている。（写真）

被災地などから児童転入学

　町教育委員会では今回の大震災に伴い矢祭町に避難又は転居している児童・生徒の転入学を受入れているが、新年度は東舘小に一年生女子一名、二年生女子一名、六年生男子一名、内川小に六年生男子一名、石井小に六年生女子一名の計五名（男子二名・女子三名）が入学又は転入した。

　また被災地外からも数人が転入している。転入とは逆に矢祭町から避難し県外に転校した児童もいるため、町内児童数に大きな変化はない。

◎環境放射能測定値（矢祭町役場地内）
▼五日午後三時四十四分＝０・１６
▼六日午前十一時九分＝０・１２マイクロシーベルト。

JA斎苑　やすらぎの杜
ご葬儀に関するすべてのご相談・お見積は無料です。
お気軽にお問い合せ下さい。
３６５日　２４時間受付致します
霊柩車・２４時間病院〜自宅まで
℡０２４７−３３−１０５９
棚倉町大字塚原字上野越（118号バイパス沿い）
家族葬・一般葬・社葬・自宅葬・お通夜会場・法要会場・法事
安心と信頼のサービス
総合葬祭『ＪＡやすらぎの会』
随時・会員募集中
（株）ＪＡ斎苑やすらぎの杜
ゆったり１２０台収容駐車場完備

ゴミ処分のことなら
ナスクリーン
☎４３−４３３３
小さなゴミから家一軒丸ごとまで
倉庫、物置の整理　引っ越し
別荘、空家・空地の管理
なんでもおまかせください。
塙町大町３−３７−１
ナスクリーン有限会社

新入学児童にプレゼント

交通安全協会

石井支部が祝福し励ます

新入学 交通事故防止運動スタート

今年度は四月に統一地方選が実施されるため、春の全国交通安全運動は五月十一日からに延期し、入学式・入園式に合わせて四月六日から十二日まで新入学（園）児童・園児の交通事故防止運動として取り組まれる。

交通安全協会石井支部（佐川守支部長）では入学式恒例の「テント村」を玄関前に開設し、新入学児童を祝福するとともに、交通事故にあわないで楽しい小学校生活を送るよう激励した。

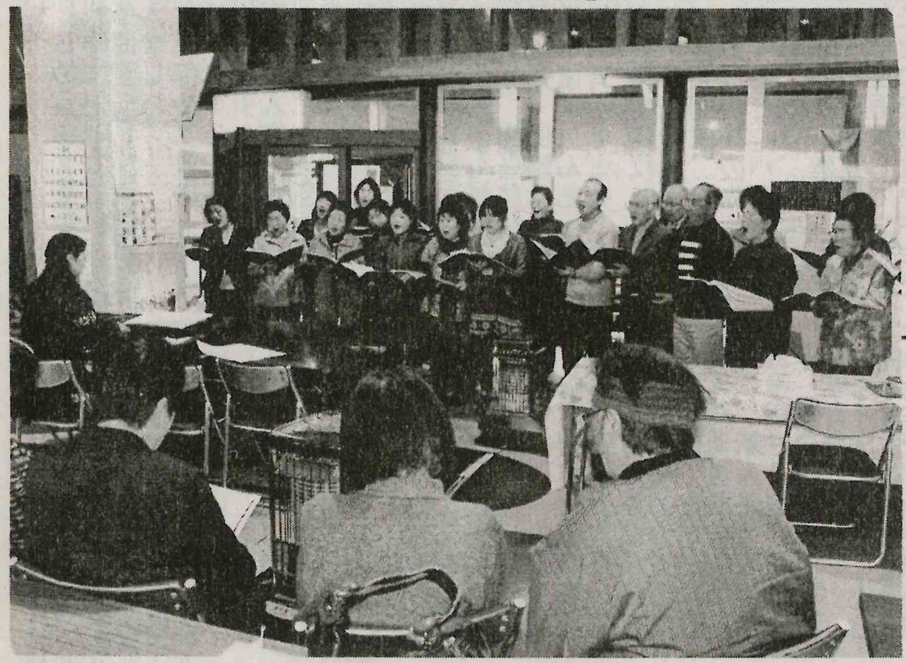
佐川支部長や矢内光子女性部長ら役員・女性部員が参加し、新入学児童の初登校を出迎えた。

父母ら保護者の引率でピカピカのランドセルを背負い登校する新一年生十名に防犯ベル、ノート、ぬり絵付きチラシ、ポケットティッシュの入った袋をプレゼントし、新入学児童・保護者は心温まる激励を受け、交通事故防止への誓いを新たにしていた。

新入学（園）児の交通事故防止運動は「あぶないよ会話にむちゅうの登下校」をスローガンにあげて期間中の土曜・日曜を除く平日午前七時ころからの登校時間に朝の街頭指導「一戸一名一朝運動」を展開している。

なお黄色い小旗ローラー作戦は、大震災により物流がストップし納品が遅れているため、納入次第各行政区長を通して配布することになっている。

▼町内幼稚園の二十三年度入園式は、八日に挙行する。



ハーモニーやまつりが

避難者激励

山村開発センターで

心に響く歌声を披露

矢祭町のコーラスグループ・ハーモニーやまつり（広瀬喬子会長）は、今回の大震災・福島第一原発事故で矢祭町山村開発センターで避難生活を送っている被災者を激励しようと、四日午後五時半から合唱を披露した。

山村開発センターには一番多い時で五十八人が避難し、その後他の避難所に移ったり自宅に戻るなど減少し、四日現在で二十人が生活している。

ハーモニーやまつり一行は広瀬会長はじめ会員約二十人がかけつけ、広瀬会長が励ましの言葉を述べ挨拶のあと、「しゃぼん玉」「赤とんぼ」「ふるさと」「翼をください」「埴生の宿」「あの素晴らしい愛をもう一度」の六曲を美しいハーモニーで発表した。

不安な日々を送っている避難者は、一生懸命に歌ってくれる姿と熱唱に、日頃の不自由さを忘れて感動しながら聞き入っていた。

最後に会員と避難者が一緒になって「ふるさと」を歌い心のこもった交流となった。

厚生労働大臣免許　鍼灸師　谷田 崇訓
健康保険適用　はり　きゅう　ほぐし
ことたま治療室
更年期やストレスなど自律神経の症状
肩・腰・ひざなどの痛み、張り
腕や脚がしびれる、重い、突っ張る
未病を治療して健康維持！！
◆予約制
午前9:00～12:00／出張治療
午後2:00～ 7:00／治療院
◆大子町池田64-3
池田バイパス「セブンイレブン北店前」
カプチーノの裏側
TEL 0295-72-3995

福島
↑
ことたま
治療室
カプチーノ
クロネコヤマト
118
号
セブン
イレブン
P
↓
水戸

みんなに
うれしい
がいっぱい！

新ラクティス、デビュー！
親しみのある誠実なパートナー宣言
ftp 福島トヨペット 棚倉店
frank & true partner
東白川郡棚倉町大字流字豊先23-1
TEL 0247-33-9111 FAX 0247-33-8688

ガソリン入れるなら
ENEOSカードがだんぜんお得！
選べる3つのカード
新登場
エネルギーを、ステキに。ENEOS
ブリヂストンタイヤ特約店・あいおいニッセイ同和損保代理店
新日本石油 矢祭町給油所
藤井商店　矢祭町関岡字江戸塚1
電話0247(46)2124、2229　FAX(46)2400